

## シグナルアイソレータ



**アナログ信号アイソレータ INISO と OUTISO  
(HLT100C と接続)**

**TTL トリガー用アダプタ  
INISO-TRIG**

アナログシグナルアイソレータは、MP システムの人の取り付けられた電極と、外部電源を使用している実験機器を MP システムに接続する際に使用します。各シグナルアイソレータは、HLT100C 高電位トランスデューサモジュールに接続するための RJ11 ケーブルが付属します。

- ・ MP デジタル I/O ポート (TTL 互換) の絶縁を行うには、STP100C の光学絶縁を使用します。
- ・ MP システムが人の被験者と電気的接続がない場合は、外部機器との接続は UIM100C/HLT100C モジュールと各アナログまたはデジタル接続ケーブルを介して行えます。

**INISO** MP アナログ入力チャンネルに外部機器からの出力を接続する際に使用します。INISO は HLT100C モジュール上の 16 個のアナログ入出力チャンネルのいずれかに直接接続し、入力側は 3.5mm フォンジャックを採用しています。外部機器の出力と接続するための適切なアナログ接続ケーブル (CBL100 シリーズ) を使用してください。

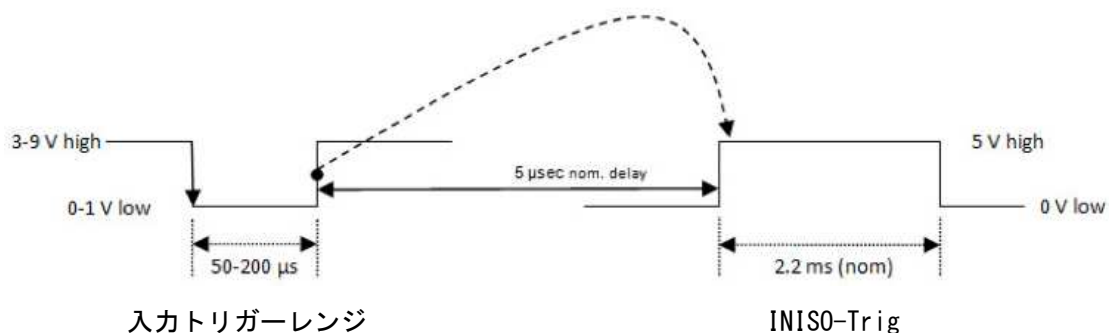
**OUTISO** 外部機器の入力に MP アナログ出力 (アンプおよび D/A) を行う際に使用します。OUTISO は HLT100C モジュール上の 16 個のアナログ入出力チャンネルのいずれか、または 2 つの D/A 出力に直接接続し、出力側は 3.5mm フォンジャックを採用しています。OUTISO は、バイオアンプの出力信号が MP システムによってサンプリングされている間にも、外部機器へ出力を必要とする場合に非常に役立ちます。外部機器の入力に接続するための適切なアナログ接続ケーブル (CBL100 シリーズ) を使用してください。

## INISO および OUTISO の仕様

絶縁タイプ:	アナログ	絶縁電圧:	1500VDC
帯域:	DC~50kHz	絶縁容量:	30pF
入力/出力範囲:	±10V	コネクタ:	3.5mm モノフォンジャック
入力抵抗:	200KΩ	重量:	50g
出力抵抗:	120Ω	寸法:	2.6cm (高さ) × 2.6cm (幅) × 7.6cm (長さ)
出力電流:	±5Ma	付属ケーブル:	2.1m (直線状、M/M、6ピン、RJ11)
オフセット電圧:	±20mV (公称)	インターフェース:	HLT100C
温度ドリフト:	200 μV/°C (公称)		
ノイズ:	2.5mV (rms)		

**参照:** 外部デバイスおよびチャンネル接続問題に関する注意

## TTL トリガー用アダプタ



TTL トリガー用アダプタ (立ち上がりエッジで動作する) は、MRI スキャナーからのトリガーを記録するのに最適です。短時間の TTL パルスは、アダプタによってパルス幅が延長される変換される事により、低いサンプリングレートでもトリガーパルスを記録することが可能になります。

このトリガー用絶縁アダプタは、制御室内で HLT100C モジュールに接続して TTL レベルの信号を記録します。(チャンバ室に INISO-TRIG を設置しないでください)

## INISO-TRIG の仕様

入力トリガー:	パルスプロファイル: ネガティブパルス
	パルス幅: 50~200 μ 秒
	電圧レンジ: 3~9V (高) および 0~1V (低)
	トリガー: 入力パルスの立ち上がりエッジ
出力パルス:	プロファイル: ポジティブパルス
	パルス幅: 2.2 ミリ秒 (公称)
	パルス電圧レンジ: 0~5V (TTL)
遅延:	入力トリガーの立ち上がりエッジから出力信号の立ち上がりエッジまで~5 μ 秒
絶縁:	1500 VDC
コネクタ:	BNC 雌型 (入力)、フォンプラグ (出力)
ケーブル:	2m (フォンプラグコネクタ)
インターフェース:	HLT100C モジュール (16 個の入力チャンネルいずれかに直接接続)